

の南九州

第 3 号
平成 20 年 8 月 5 日発行

議会だより

MINAMIKYUSHU CITY



精巧な動きで見物客を魅了する水車からくり(知覧の豊玉姫神社)

補正予算	2
旧3町 平成19年度決算	6
いっぱん質問・9人が登壇	8
活かせ提言―閉会中の所管事務調査―	14
新市によせる	16

事務事業の推進を図る

6月定例会

平成20年6月9日～6月26日

平川市議会議員と交流

旧知覧町と旧平賀町は、ねぶたを通し友好交流を続けてきました。双方合併により新市となったことから、新たに交流を深めようと、研修を兼ねて6月24日、21人の御一行が来市されました。

今後も、人的交流、経済交流が期待されます。



青森県平川市、韓国淳昌郡との盟約、交流協定などについて今後の協議を行う。
また、福岡県北九州市との交流についても新たに協議を行う。

335万6千円

友好姉妹都市交流推進事業費

盟約、交流協定など協議

補正予算の主なもの

- 行政改革推進のための課・係統廃合による職員人件費の補正
- 国・県の補助事業など内示に伴う補正
- 当面における事業推進のための補正

6月定例会は、6月9日から26日までの18日間の会期で開催されました。補正予算、旧3町の平成19年度会計決算、条例の制定改正、市道の認定廃止など、慎重審議の結果、いずれも可決・認定されました。陳情については、2件が採択、1件が閉会中の継続審査となりました。また、意見書2件を採択し、関係大臣に提出しました。

市民憲章碑を建立

合併一周年記念事業費

443万1千円

県内の合併19団体は、合併後「合併記念式典」を開催している状況であり、本市においても、合併1年を経過する本年12月1日に記念式典を挙行し、市民憲章・市花・市木などの制定を行う。

事業内容

- ① アトラクション
- ② 合併功労者表彰
(総務大臣表彰・市長特別表彰など)
- ③ 市民憲章(碑建立含む)
市花・市木発表
- ④ 図画作文標語など入選者表彰・作文発表
- ⑤ 友好交流関係行事
など



規約や予算などを審議する第1回地域公共交通協議会

地域公共交通協議会を設置

地域交通バス対策事業費

713万7千円

市民の利便性、福祉の向上を図るため、地域公共交通協議会を設置し、市内を循環する地域バスの運行などの計画策定を行う。

問 地域交通バスは、交通弱者への施策であり、

答 今年度には地域公共交通総合連携計画を策定し、来年度、バスの実証運行により、適正と認められた場合、本格的に運行を始める。



南九州市本庁舎

審査の中で

問 合併功労者は何人表彰するのか。
答 総務大臣表彰は3人、市長表彰は25人を予定している。

問 市花、市木の選考方法は。
答 市報やホームページで広く市民に呼びかけ募集する。7月22日が締め切りで、その後、選考委員による選定作業に入る。

延長保育の追加など

次世代育成支援対策事業費

(追加分)

大徳寺保育園 337万2千円

(延長分)

緑が丘保育園 78万5千円

保育所の延長保育事業を新たに実施する1園の追加と、延長保育時間を30分から1時間に変更するのに要する経費である。



お迎えを待つ園児 (大徳寺保育園)

哺乳ロボット導入補助

肉用牛生産効率化事業費

300万円

肉用牛の大規模繁殖経営において労働力の低減を図るため、従来の保育からロボットによる哺乳技術を導入する事業であり、総事業費の2分の1を補助し、補助限度額は300万円である。現在市内に4カ所導入されている。



哺乳ロボットでミルクを飲む子牛

条例の制定・改正

寄附金の使途や基金の設置管理を規定

『きばいやんせふるさと寄附条例』

出身地や応援したい自治体への寄附を促す「ふるさと納税制度」の創設を受け、寄附金の使いみちの事業区分や基金の設置及び管理などを定める条例を制定しました。

(参考)

- ・本市に直接寄附された場合は、全額本市の基金に積み立てられます。
- ・県に寄附され、市町村の指定がある場合は、県が4割、当該市町村に6割配分されます。指定がない場合は、市町村分の6割が均等割や人口割で按分されます。

税の値上げ

国民健康保険税

保険給付費や老人保健拠出金の大幅な伸びにより、不足額が2億7,400万円となり、基金保有額を繰り入れても5,800万円不足する見込みから、国保税を値上げする条例の改正をしました。



赤枠がエレベーター設置予定場所

川辺中学校エレベーター設置

安心・安全な学校づくり交付金事業費

1、614万6千円

歩行に不便を生じる生徒が、校内移動に車椅子を使用することからエレベーター設置及びバリアフリー工事を行う。

問 エレベーターの定員と構造はどのようなになっているか。

答 安全管理に関しては生徒への指導と職員室の前に設置する方法で対処したい。

問 生徒の安全対策上、外から見える構造への変更は。

答 3人乗りで、外から見えない密閉式である。

その他の

議案

土地改良事業

額姪折尾地区の茶園一帯を流れる排水路に一部未整備区間があり、法面の侵食・崩壊が発生しており農地・農業用施設の被害防止のため整備するものである。

また、知覧新町地区内の農道6路線の舗装整備を行うものである。



折尾地区の排水路施工箇所

その他の主な補正

総務費

- 秘書人事関係費
- 早期退職者などの職員代替に要する経費の不足見込み額

617万8千円

民生費

- 認知症地域支援体制構築等推進事業費
- 認知症ケアなどのサポート事業、支援体制の整備など

201万円

商工費

- 観光振興費
- 新市観光パンフレット

5万7千円

企業会計

- 水道事業(収益的支出)
- ▲1、325万7千円



鹿児島空港などに掲示されている観光ポスター

市道路線の認定・廃止

- 額姪の瀬谷木戸峠線(延長127メートル)、川辺の有木住宅団地線(延長150メートル)が認定されました。
- 川辺の馬越原住宅団地線(延長287メートル)が、団地建設が中止になったため廃止されました。



認定された瀬谷木戸峠線

人事案件

人権擁護委員

- 汐満 美奈子氏

川辺町 平山

意見書

- 学校施設整備費、通学路の安全対策など教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充することなどを求める意見書を、文部科学大臣ほか関係大臣に提出しました。
- 公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書を、衆・参議院議長ほか関係大臣に提出しました。

平成19年度 19会計の打ち切り決算

(4月～ 11月 8カ月間)

● **商工振興費**
資金借入に伴う利子補給及び川辺仏壇補助など

● **農地・水・環境保全向上対策事業費**
過疎化・高齢化による集落機能低下防止のための活動支援
(側溝改修、草払いなど)



大勢の人で賑わう川辺やすらぎの郷(国道225号線沿い野崎地内)

● **やすらぎの郷推進事業費**
川辺やすらぎの郷施設維持管理及び地元農産物のPR活動など

決算状況

(単位：千円)

町名	予算現額	歳入	歳出	歳入歳出差引額
額 娃	75億3,491万9	42億7,785万9	39億7,220万6	3億 565万3
知 覧	79億6,030万4	50億2,438万5	39億4,785万8	10億7,652万7
川 辺	67億1,128万5	43億1,398万6	35億3,550万3	7億7,848万3

一般会計審査の内容から

各常任委員会は、6月18日、19日に開催され、旧3町の一般会計など19会計の決算を審査しました。
今回の決算審査は、平成19年4月1日から11月30日までの決算であり、事業が執行されていないものについては、新市に継承されています。
審査の結果、19件いずれも認定されました。

額 娃 町

● **お茶街道ゆとり館管理運営費**
特産品及び農産物の展示拠点施設の管理委託料
指定管理者「青巧」
平成19年4月から

● **環境衛生事業費**
ヤンバルトサカヤスデ蔓延防止用の薬剤購入及び駆除委託

● **就農支援事業費**
就農促進、担い手農家の確保など
(茶6人、花き1人、野菜1人)

● **松林保全事業費**
防潮防風林の機能維持及び松くい虫防除など



県道額娃川辺線の青戸・加治佐間にあるお茶街道ゆとり館

知 覧 町

● **庁舎管理費**
職員による庁舎周辺、フロア、トイレなどの日常清掃に伴い、120万円の経費削減になっている。

● **小規模校入学特別認可制度事業費**
特認校児童の通学に係

るバス運行委託経費(児童数減による変則複式学級などの解消のため、校区外通学の特例として、知覧小学校区から手裏小学校へ就学させる制度であり、平成19年度は、27人中14人が特認生である)

● **プール維持管理費**
町民の体力向上及び青少年の健全育成のための海洋センタープールの維持管理費

● **茶品評会出品対策事業費補助金**
出品茶に係る肥培管理及び製造経費の補助など

川 辺 町

● **合併処理浄化槽設置整備事業費**
合併浄化槽設置者に対する補助

● **町民交流センター建設事業費**
公民館解体工事費及び埋蔵文化財の発掘調査など

水 道

※歳入の不足額については一時借入金で充用

● **額 娃 町**
歳入 1億6,183万円
歳出 1億6,522万円

簡易水道事業

● **川 辺 町**
歳入 6,048万円
歳出 5,383万円

水 道 事 業

● **知 覧 町**
収入 (収益的) 1億4,000万円
支出 (資本的) 1億1,652万円

● **川 辺 町**
収入 (収益的) 9,427万円
支出 (資本的) 7,752万円

● **委員会から**
水道料金の徴収率の向上に努めること

特別・企業会計の審査から

国民健康保険事業

※歳入の不足額については一時借入金で充用

● **額 娃 町**
歳入 14億7,177万円
歳出 15億2,057万円

介護保険事業

● **額 娃 町**
歳入 7億7,081万円
歳出 6億9,027万円

● **知 覧 町**
歳入 7億9,030万円
歳出 7億1,152万円

● **川 辺 町**
歳入 9億6,061万円
歳出 8億1,795万円

老人保健事業

● **額 娃 町**
歳入 18億 258万円
歳出 17億9,700万円

● **知 覧 町**
歳入 14億 592万円
歳出 13億9,109万円

● **川 辺 町**
歳入 17億1,023万円
歳出 16億2,858万円

公共下水道事業

● **知 覧 町**
歳入 2億3,287万円
歳出 2億1,610万円

農業集落排水事業

● **知 覧 町**
歳入 511万円
歳出 346万円

● **川 辺 町**
歳入 4,227万円
歳出 3,069万円

市民の声を 市政に問う!

いっぱん質問 9人が登壇

注目

暫定税率失効の影響は

市長／満額の内示で影響はない



塗木 弘幸 議員

いる。本市の工事執行状況はどのようになっているか。すでに20年度予算も決定しているが、本市に対する交付金などの影響はどのくらいか。また、今後どのように対応する考えか。

塗木 ガソリンに係る揮発油税率を復活させる税制改正法が成立したが、この問題をめぐる国会審議の遅れで、国土交通省が予算配分の凍結を行い、また、暫定税率が1カ月失効したことで、税収減は国・地方合わせて約1,800億円が見込まれて

に比べて1、2カ月の遅れがでているので、今後の手続きを迅速化し、工事の遅れなどの影響がな

いようにしたい。また、次年度から第1四半期の早期発注に努めたい。



着工中の側溝整備



深町 幸子 議員

川辺地区校区公民館の 活動内容は

教育長／生涯学習などを推進

深町 川辺地域において、7校区ごとに校区公民館が設置され、場所、組織、スタッフなど体制が整っ

たが、地域づくりの拠点としてどのような活動を行うか。

教育長 校区民の生涯学習講座の開設や体育的な行事を推進する。例えば、文化教養部は公民館講座や講演会、文化祭を開催、保健体育部では駅伝、バ



校区公民館の生涯学習講座

レーボール大会、青少年育成部は歩こう会、地域の伝統や特色を生かす活動などを企画立案し実施する。

学校施設の耐震化の現状と対策は

教育長／総合計画に位置付ける

深町 中国四川省の地震でたくさんの子供たちが犠牲となった。

2007年の県教育委

その他の質問
・安心安全な地域づくりについて

平和音楽祭の開催を!

市長／実施の方向で検討



永吉 義輝 議員

する思いをアピールできる音楽祭を開催できないか。

市長 8月15日の夕方から「灯ろうを囲むコンサート」と題して平和公園周辺の灯ろうに明かりを灯して、5組の歌手を招き、入場無料の音楽祭を計画している。若者による音楽祭は、今後の結果を見ながら前向きに実施の方向で検討したい。

指宿枕崎線に ネーミングを

市長／利用者のことを考慮し論議する

永吉 指宿枕崎線は、ほとんどが通学利用のための高校生である。菜の花鉄道とか、観光客が利用したくなるネーミングをつけるようにJRに働きかける考えはないか。

市長 JR九州へ照会したところ、変更には日本全国の電算システムのソフト入れ替えや、時刻表改正など、非常に厳しい状況であるとのことである。今後は、JRの利用促進期成会の中で利用

のことを考慮しながら論議していく考えである。



指宿枕崎線を利用する通学生(西瀬娃駅)

学校給食の管理運営を どう進めるか

市長／行財政改革の観点からも
検討を始める時期



蔵元 慎一 議員

蔵元 旧3町の給食施設は老朽化が進んでいるが、学校給食衛生管理基準に適合しているか。
教育長 施設の衛生管理基準は十分に満たされていないが、それを念頭に



額娃給食センター

置いた日々の衛生管理をしていくしかない。
蔵元 国の行財政改革に伴い、文部科学省の合理化通知・総務省の地方交付税算定の見直しが表示されているが、今後の南九州市学校給食管理運営をどのように進めていくのか。

市長 南九州市全体の児童生徒数の減少、施設の老朽化、新市の行財政改革推進上からも運営について検討を始める時期を迎えていると考える。

その他の質問
・観光振興について

後期高齢者医療制度の 対応は

市長／説明責任を十分に果たす



加治佐 民生 議員

加治佐 4月1日から施行された後期高齢者医療制度について、市民からの問い合わせにどのような対応したか。

市長 問い合わせは、6月3日現在で、資格関係220件、賦課収納に関して278件あった。不明な点については、鹿児島後期高齢者医療広域連合に照会し、適切な対応に努めている。今後も、行政として説明責任を十分に果たしていく。

※下の写真の後期高齢者医療制度のパンフレットはお持ちですか。



後期高齢者医療制度のパンフレット

水道施設の整備を どう進めるか

市長／未普及地区の事業推進に努める

加治佐 地域の実情に応じた水道施設の整備と給水の確保について、未整備地区を含めどのように進める考えか。

市長 市営水道の普及率

は、額娃96・7%、知覧98・6%、川辺99・2%の現状である。
額娃地区の未普及地は4集落となっているが、平成21年度を初年度とする南九州市総合計画の中で位置付けを行い、事業の推進に努める。

耐震対策には環境の考慮も

市長／再度検討したい



竹迫 毅 議員

竹迫 国は中国地震を受けて校舎などの耐震対策に取り組む姿勢を示している。

本市の校舎及び園舎などの耐震性能などどのような状況か。また、今後どのように対処するか。

市長 幼稚園・保育所の園舎の耐震化対策の対象となる建物は、2階建て以上又は延べ床面積200㎡以上の非木造で、昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた建物である。園舎の耐震化は小中学校の耐震化対策に準じて行っていく。

教育長 小・中学校の耐震化対策の対象となる建物は、78棟で、旧耐震基準でつくられた44棟について耐震調査及び耐震化



額娃海岸近くにある額娃准看護学校

高校再編の動きに どう対応するのか

市長／各高校の存続に努力していく



柚木 茂樹 議員

柚木 県の高校再編の動きに対して、南九州市に存在する3つの県立高校の存続をどう図るか。

市長 各高校の活性化協議会の活動へ補助を行い、側面から支援するとともに、市内5つの中学校に対しては、地元高校への進学について啓発活動を行いながら、地域の核になる高等学校の存続に努力していく。

市長のmanifestoは
どう具現化するのか
市長／総合計画などで具現化し、4年間で100%を目指す
※manifestoで、何をいつまでに達成する



川辺高校

か、具体的に示せ。内容の周知と決意のほどはどうか。
市長 manifestoの具現化は、10力年の総合計画及び行政改革大綱の中で具現化し、4年間の任期中に100%達成を目指す。manifestoの市民への周知は、会合などで述べているが、後援会を使つての広報は考えていない。



額娃高校



薩南工業高校

※manifesto
選挙前に示す政権公約

原油価格高騰に伴う農家への支援策は

市長／国に対策を要望する



菊永 忠行 議員

菊永 農業用燃料費及び農業資材並びに飼料穀物の急激な値上がりに対し

国・県に対策を求めている考えはないか。

市長 原油価格や飼料価格など諸資材費の高騰に伴い生産コストが増大しており、畜産農家は徹底的な削減に努力しているが、すでに努力の限界を超え、極めて厳しい危機的経営状況に直面している。農家の生産基盤を維持し、経営安定を図るために、国に対し緊急対策を講じるよう要望している。

南部出張所の存続は

市長／5年間存続する中で検討

菊永 南部出張所の存続について、旧知覧町の平成19年9月定例会と本年



南部出張所

3月定例会で同僚議員が質問したが、合併協議会の決定を尊重するという考えは今も変わりはないか。

市長 現時点では、合併協議会での決定を尊重するという考えに変わりはないが、5年間の中で、色々な形で話し合いをし、意見を聞きながら進めていく。

昭和通り構想への対応は

市長／積極的にサポートする



山下 つきみ 議員

山下 武家屋敷群は地元商店街と近接しており、観光客を商店街に誘導する方策を展開することで相乗効果が期待される。そこで市道中郡早稲田線を昭和通り（仮称）とす

る構想の今後について問う。

市長 知覧町商工会より提案の構想であるが、行政としてハード的な整備は終えた。さらに住民の盛り上がり、各商店主の観光客や地元住民への対応などソフト部分の工夫も必要である。行政でサポートできる部分については積極的に努力する。

伝統工芸物産館を建設する考えは

市長／条件がそろえば前向きに検討

山下 観光資源の開発と



市道中郡早稲田線

交流人口の拡充を図る施策の一つとして、本市の情報発信及び工芸地場産業の振興拠点とする体験型工房を兼備した伝統工芸物産館を建設する考えはないか。

市長 合併新市基本計画の中に特産品の複合拠点施設の検討を行うとしている。本市には、竹細工や陶芸、仏壇技術を用いた工芸品など素材も多い。需要が見込まれ、投資効果など一定の条件がそろえば、前向きに検討したい。

新市を代表しあいさつ

全国市議会議長会定期総会

5月28日に東京都の日比谷公会堂で開催された全国市議会議長会定期総会に西議長が出席し、新

市紹介において南九州市が紹介されました。

昨年6月の定期総会以降誕生した新市を代表して、西議長が「全国市議会議長会の仲間入りをさせて頂きました。本会発展のために、私どもも微

力ながら精一杯頑張つてまいります。先輩の皆様方の温かいご指導と行く末長きお付き合いを心からお願ひ申し上げます」とあいさつしました。

これに先駆け、4月24日に開催された九州市議会議長会において



全国市議会議長会定期総会であいさつする西議長

も、本市のお茶やサツマイモの紹介を交えあいさつしました。

全国市議会議長会は全国の806市区で構成され、また、九州市議会議長会は九州の117市で構成されており、地方自治の進展と各都市の発展に寄与することを目的に活動しています。

広報編集の技術を学ぶ

議会広報研修会



研修を受ける広報編集委員

県町村議会議長会主催の議会広報研修会が6月3日、鹿児島市の自治会館で行われ、広報編集委員全員と事務局職員が出席しました。

※エディター・城市創氏

による県内7市町の議会広報紙のクリニックが行われましたが、本市の議会だよりを再確認するよい機会となりました。研修を通して見直す点は、次のとおりです。

- ① 各ページの下に発行号数を記載する。
- ② 一般質問で同じものは避け、ほかの質問を掲載する。

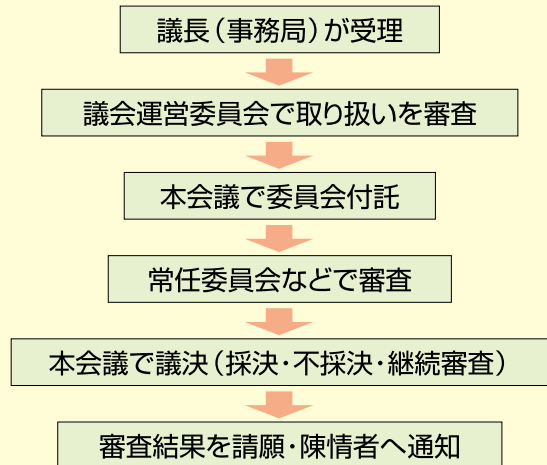
- ③ 外来語など説明書きがある場合は、本文の当該語句に「※」を付ける。
- ④ 斜体の見出しは、スビード感やアピール感があるので、活用する。

- ⑤ 見出しにグラデーション（色彩のぼかし）を使用すると、変化をもたらすので、活用する。今後市民の皆様に関心のあるわかりやすい議会だよりを目指していきたいと燃えています。

※エディター
新聞・雑誌・書籍の編集者

請願・陳情について

請願・陳情書の流れ



- ・提出時期
いつでもかまいませんが、議会運営委員会の2日前（土日祭日を除く）までに受理したものは、その定例会で審査します。それ以降に受理したものは次回以降の定例会で審査することになります。
- ・提出にあたってのお願い
請願書・陳情書の様式は任意ですが、日本語で、趣旨、提

出年月日並びに提出者の住所及び氏名（法人の場合には、その名称及び代表者の氏名）を記載し、押印の上、議長宛に提出して下さい。請願の場合は、紹介議員の署名又は押印が必要です。

※ 市外からの陳情については、議会の申し合わせにより、議会運営委員会で確認を行い全議員に陳情書の文書配布しておりますのでご了承ください。

新市の 道筋を求めて

言 提 せ 活

閉会中の 所管事務調査

委員会は、所管に属する事務について、手続きを経たうえで、閉会中に調査することができます。

今回は、各常任委員会が、健全財政の確立や施設整備、産業振興について調査し、当局に提言をしました。

職員一丸となった取組みと 市民参画による計画づくりを

総務常任委員会

総務常任委員会は、簡素で効率的な行政運営を進めるため、南九州市の進むべく道筋を定める総合計画及び行政改革大綱について調査しました。

また、このことについて岡山県津山市、島根県浜田市の取り組みを調査・研修しました。

に具体的な数値目標、金額効果を挙げ、担当課と実施年度を明確にしている。進行管理は、市民各層から構成されている行政改革推進委員会に進捗状況などを年2回報告し、委員からの意見を改革の推進に活かしている。

津山市の総合計画は、10年間を前期・中期・後期の3段階の計画とし、策定に当たっては、大学の研究所による指導、助言の部署を設け、より実行性のあるものとしている。また、市民の意見を反映させるため、地域別懇談会のほか、産業別の懇談会も実施している。

浜田市の総合計画は、地元大学との連携のもと全職員が参画し、職員自らの手により作られており、施策ごとに主な事業の現況や目標を明記し、進捗状況の把握・管理がされている。



浜田市での研修

○総合計画及び行政改革は、具体的テーマに基づいて、数値目標や実施年度を明記し、達成度を公表すること。

○策定に当たっては、各方面からの市民参画が必要であり、地域や産業別の意見を広く取り入れること。

提 言

○全職員が行財政改革を断行する意識を持つことが大事であり、計画の作成、事業実施に主体的に参画し改革を進めること。

ごみ・し尿処理施設の計画は

文教厚生常任委員会

提 言

文教厚生常任委員会は、改修が急がれる南さつま衛生センター、最終処分場が計画されている顕娃ごみ処理場など、衛生処理施設の現況と今後の計画について調査しました。

○顕娃ごみ処理最終処分場建設については、指宿広域市町村圏組合において再度検討すること。

また、広島県坂町、庄原市及び東広島市の取り組みについて研修しました。

○南薩地区衛生管理組合のし尿処理施設は、施設整備に向け早急に取り組むこと。

庄原市のし尿処理施設は、膜分離装置と活性炭処理により弱色度の放流水となっている。また、施設全体を建屋で覆い臭気対策を施している。

○衛生処理施設は、1日たりとも休止できない施設であり、構成首長同士の真摯な話し合いにより早急に将来のめどを立てること。

東広島市の最終処分場

は、コンクリートピットの被覆型処分場となっており、処分場自体を屋根で覆うことにより、雨水を完全に遮断することが可能で、風による飛散を防止できる施設である。



東広島市の最終処分場を調査する委員

競争力のある 産地育成に向けて

産業建設常任委員会

本市の基幹作物は、お茶、甘しょなどであるが、その他の農業振興を図るうえで、園芸振興対策について、高知県安芸市、高知県農業技術センター、岡山県倉敷市の取り組みを調査しました。

本市の基幹作物は、お茶、甘しょなどであるが、その他の農業振興を図るうえで、園芸振興対策について、高知県安芸市、高知県農業技術センター、岡山県倉敷市の取り組みを調査しました。

安芸市のナスは、美しい濃紺色で、淡白な癖のない柔らかな味わいが高い評価を受け、日本一の生産量となっている。ナス農家は、減農薬による環境保全型農業に取り組

んでおり、産学官が一体となって病害虫管理技術の研究・導入を展開している。

倉敷市は、端境期の1月から3月に出荷できる「新旬ごぼう」に取り組んでいる。さらに、出荷時期の拡大により2年間で栽培面積が5倍になり、生産が増加している。

○地域ごとに重点品目を選定し、その作物の産地化及び団地化に取り組むこと。

提 言

○顕娃農業開発研修センターの機能を発揮させ、研究成果のいち早い普及に努めること。

○施設整備補助のあり方について十分検討し、農家のニーズに即したものとすること。

○後継者育成については、安定的な経営が続けられるよう十分な施策を講じること。



顕娃農業開発研修センターのいちごハウス



高知県農業技術センターでの研修



津山市の総合計画

新市によせる

御領壮年会

会長 小村 孝雄

今 新市に 期待すること

国の施策である平成の大合併で、「南九州市」が発足し早7カ月余りが経過しました。新市の当初予算も総額327億5千万円が計上され、各々事業がスタートしたことを「議会だより」で知りました。

厳しい財政状況の中、旧3町に分け隔てなく均衡の取れた予算配分をし、市民が融和と一体化を目指せるまちづくりが大切だと思っています。

さて、我が南九州市は、風光明媚に恵まれた広大な大地に農地が広がり、お茶・さつまいもなどの生産量が日本一を誇る国内有数の食料供給基地です。こうした農産物のプ

ランド化や推進を図る一方、商工業の育成も大切と思っています。

南九州市地区商工会も合併対策合同研究会を立ち上げ、合併に向けて3商工会が合意形成を図るべく、共通する課題調査や研究を行う目的で6月5日スタートしました。

農林水産業・商工業と行政機関が手を携え、まちの活性化や発展を図る必要があると思います。

市内にはアグリランドえいや特攻平和公園、武家屋敷、清水磨崖仏など他に類を見ない素晴らしい観光地があります。訪れた観光客が満足できる町並み・商店街・宿泊施設の整備など、新市の構想に基づく思い切った改革を進め、市民が、「合併して良かった」と誇れるまちに、そして、市の基本理念である「自然豊かで創造と活力に満ち、

くらしといのちが輝くまち」を「やさしくまち」づくりに向けて邁進して欲しいものです。



川辺高校2年生
加藤 樹

僕たちの誇れる 新市に

川辺町・知覧町・頤娃町が合併し、今の南九州市になって約半年が経ちます。しかし、だからといって僕の生活に特にこれといった変化はありません。それもそうです。僕は中の人間ですから。

南九州市外に住んでいる人は、南九州市のイメ

ージをつかんでいる方もいるのかもしれませんが、僕が住んでいるのは南九州市の川辺町であって、南九州市自体のイメージを持つことができていません。変わらない日常とこのを平和かなと思うこともありますが、やっぱり合併したからには、「南九州市民なんだ」という実感も欲しい、というのが僕の意見です。

まだ合併して半年しか経っていないが、これから時間をかけて、それぞれの町の良い所や個性を市民全員で協力して伸ばしアピールする。そしてそれを固めて、確実な南九州市としてのイメージを作り上げる。これは新市によせる僕の希望であり、夢でもあります。

1年後、2年後、ひょっとしたらそれ以上……たくさん時間をかけて、これからどんどん発展していく南九州市、僕たちの誇れる新市の姿が楽しみです。

“議会を傍聴してみませんか”

次の議会は**9月2日**開会予定

手続簡単!! 本館2階で住所・氏名などを書くだけ



編集後記

梅雨も明け、毎日暑い日が続いております。

今年が一番茶は、30年ぶりの安値。また、飼料・肥料などの急激な値上がり相次ぐなか、農家にとっては厳しい経営状況が続いています。

議会としても、あらゆる情報を周知し、市民と一体となつて、この厳しい経済状況を乗り越えていきたいと思っています。

今後とも議会へのご協力をよろしくお願いいたします。

(峯苦 勝範)

▼広報編集委員会

委員長 森田 隆志
副委員長 峯苦 勝範
委員 竹迫 毅
菊永 忠行
田畑浩一郎
山下つきみ